

第15回久留倍官衙遺跡整備検討委員会 会議録要旨

1 日時

平成29年3月1日(水)午後2時から4時30分

2 場所

四日市市役所 9階 教育委員会室

3 出席者(順不同・敬称略)

【委員】

山中 章(委員長)・黒崎 直(副委員長)・伊藤久嗣・箱崎和久・中川ゆかり・中森ゆき子・古市立美

【アドバイザー】

三重県教育委員会 社会教育・文化財保護課 櫻井拓馬主任

【事務局】

伊藤裕之・清水政宏・石毛彩子・堀越光信・川崎志乃
ランダムハウス 古屋敷秀行(映像制作担当者)

4 傍聴者

なし

5 会議録(要旨)

ガイダンス施設の映像展示について

「朝明と壬申の乱」

(映像を視聴)

- | | |
|------|---|
| A 委員 | 誤字がある。吉野歴史民族資料館→吉野歴史民俗資料館 |
| B 委員 | イメージ映像というスーパーは不要ではないか。 |
| A 委員 | 行程図の行先。最初の行程図は美濃で、後のものは不破になっている。同じ目的地が違う言葉になっている。それから、行程図では、赤い矢印で目的地に行ってしまうが、話が戻るが、見た人の頭は美濃についてしまっている。 |
| 事務局 | 途中までは実線で先は矢印にしたらいいか。 |
| C 委員 | 目的地とどこまで行ったかがわかるように。 |
| 事務局 | CGなので、矢印線は動かせるが、点線でその先を示すことはできない。途中で、矢印を止めることはできる。 |
| D 委員 | 使いは美濃に行き、大海人は不破に行っている。 |
| 事務局 | 湯沐令は美濃なので最初は美濃、次からは不破になっている。行程図は不破で統一する。
3:32 の野上行宮跡のルビは「かりみや」に修正。次の東国行幸のものも同じく。
3:34 の瀬田橋は瀬田唐橋にスーパーを変え、ルビはなしにする。 |

- B 委員 行軍の劇画が印象に残りすぎる。違和感がある。この時代の武人のイメージではなく、ヨーロッパ中世の騎士団みたいである。
- E 委員 3ページのナレーション10は、昼間通ったみたいだが実際は夜である。
- 事務局 辰の刻なので午前7～9時。今の暦では7月29日なので、日の出が5時頃であり、太陽はかなり上がっている。
- E 委員 雨が降っていたのは朝明郡に着く前。突然雨がやんで日が出てきたみたいに聞こえる。
- 事務局 三重郡から朝明郡に移動する間に雨が止んだ。
- B 委員 三重郡で屋を燃やした。
- 事務局 三重郡から朝明郡なので時間差はあまりない。
- D 委員 「ふるえながら」は三重郡でのこと。三重郡で暖を取ってから行軍したので、震えながら朝明郡に来たのではない。
- B 委員 どこで雨がやんだ記録はないか。
- E 委員 ない。
- C 委員 画像を見ると、ここで雨が止んだように思った。
- 事務局 ナレーション10をもっと前から読む。
- B 委員 02:09の日本書紀に書いてある。
- E 委員 寒さに震える一行は三重で暖を取る。ここで切れる。そして翌朝、朝明郡の迹太川のほとりで天照太神を望み拝まれた、と続く。
- 事務局 火のシーンを入れ、家を焼いたというナレーションを入れる。
- E 委員 寒さに震える一行が家を焼いて暖を取ってというナレーションを入れる。
- C 委員 『日本書紀』の画面がシッパと変わるのは不要。00:49の画面だけでよい。1秒もない間にどどんと変わらなくていい。00:47あたりは文字が読めないのでもいい。
- B 委員 同じフレーズが、画面が変わって出てくる。
- C 委員 02:13のカットだけでいい。同じところが角度が変わるだけ。読もうとすると画面が変わって読めない。
- D 委員 49:12と石碑の2カットでいい。
- 事務局 走っている映像は、美濃へ使いを派遣するナレーションに合わせて使うならいい。「子どもたちと」、というナレーションとは合わない。
- 事務局 この映像は使いのナレーションにあて、吉野の画像をのばす。
- C 委員 01:49の行程図に伊賀・伊勢・美濃・吉野もスーパーでいれてはどうか。
- 事務局 行程図には、全部伊賀・伊勢を入れる。
- A 委員 ナレーション13の「久留倍」は「久留倍遺跡」ではないか。東国行幸のナレーション18の「大矢知」と「久留倍」の関係もあるので遺跡をつけた方がいい。
- 事務局 遺跡をつけるなら久留倍官衙遺跡とする。
- A 委員 この遺跡は、にしているか。
- E 委員 ナレーション13はあいまいな言い方である。「ここ、久留倍」は「ここ、久留倍遺跡」にしたらどうか。それから、「朝明評家との関係が指摘されています」は、「朝明評家と考えられます」、にした方がいいのではないか。

A 委員	官衙も入れる。
事務局	久留倍遺跡の中に、久留倍官衙遺跡がある。
E 委員	官衙遺跡と言っているなら、同じ文章の中で矛盾があるのではないかな。
D 委員	朝明評家については、馭家説もあるので配慮してもらっている。政庁が評家と評価できるかはまだまだ分析が必要。
A 委員	ここ久留倍官衙遺跡は、どうか。
F 委員	飛鳥へ帰ったのも同じ道か。
事務局	同じである。
D 委員	おそらく同じ道を帰っている。

「朝明と聖武天皇の東国行幸」

(映像を視聴)

A 委員	最初の映像が壬申の乱の始めの映像と同じだと、スイッチを押し間違えたと思う。変えてはどうか。
D 委員	(2期の模型写真を見て)模型を撮って、ドローンで撮影した映像を現地形にはめ込むことはできないか。
事務局	現地形にはめ込むことはできない。また、撮影用のターンテーブルが小さく、模型が大きいのでターンテーブルに載せることができないので、回って撮ることができない。
D 委員	カットをつないでどうか。
事務局	カットはつなげる。
A 委員	前の映像と違うことがわかればいい。
事務局	300分の1の模型で、考証に問題があるので、引いた映像にしたい。
C 委員	全体がわかるものも含めて2〜3カットいれるといい。
事務局	模型はC先生に言われて直した。
C 委員	よくできている。
D 委員	I 期政庁の画像がなくなり、II 期の模型の映像にかわる。
A 委員	ナレーション3は、「ならのみやこ」と呼んでいるが、平城京は「へいじょうきょう」にするのではなかったか。
事務局	ナレーションの文章が「奈良の都」になっている。
D 委員	「死者が満ち溢れ」は表現をかえる。ペストでも流行ったみたい。「満ち溢れ」は言い過ぎ。「天然痘の蔓延により多くの人が亡くなりました」に修正する。
事務局	05:56 の騎馬隊は御輿に入れ替えては、という意見をいただいている。御輿のイラストはガイダンスのパネルのもの。(イラストの範囲を示しながら)このくらいの画角で、移動させることはできる。騎馬隊を御輿に変えることでいいかな。
A 委員	いいと思う。
事務局	この状態で左右、あるいは前後に移動はできる。
D 委員	騎馬隊よりはいい。
E 委員	御輿3基はいいのかな。

- D 委員 以前議論した。研究している人の多数決でも鎌田さん、橋本さん、清水さんと多い。元正太上天皇、聖武天皇、光明皇后の3人。
- E 委員 ではよい。
- 事務局 07:11 あたりの天平祭の1カット目を御輿の画像に入れ替え、2カット目はそのままどうか。
- C 委員 天平祭のカットは、古代の衣装を着た人がもつというカットはないか。
- 事務局 実行委員会から借りたもので、2カットしかない。
- C 委員 後ろの人が前に来たときのカットはないか。
- 事務局 天平祭は七夕の夜のまつりになっているので、過去の映像しかない。
- C 委員 5月と11月にも平城宮でやっている。
- B 委員 この行列の内容は。
- D 委員 よくわからない。時代祭の平城版。
- 事務局 御輿はさっきと同じになるがいいか。
- D 委員 07:11 の天平祭りの画像は外した方がいい。これを入れるかは微妙である。
- A 委員 画像を先にして、御輿の絵を後にしてはどうか。
- E 委員 ナレーション 11 の万葉集で「なら」が抜けている。
- A 委員 07:57 の行宮のルビ、「かりみや」に修正。
- D 委員 テーマは聖武天皇である。天武天皇が強調されて、壬申の乱の映像と混乱する。これを抜いて聖武天皇を入れた方がいい。
- 事務局 天武天皇、聖武天皇と2人とも入れるのはどうか。
- D 委員 天武は不要。
- 事務局 騎馬隊は御輿に変える。
- D 委員 騎馬隊の画像が壬申の乱のものと同じ。
- 事務局 御輿が1基だけの方が、馬の数が多いので、輿を入れないように騎馬隊を映すということかどうか。
- A 委員 これでいい。
- D 委員 輿の前と後ろのカットを使えばよい。
- 事務局 わかった。
- 委員長の意見であるが、08:25 に平城宮の大極殿の画像を重ねることはできるか。
- A 委員 石碑はあるか。
- 事務局 08:19 の大津京のテロップは聖武が行かないのでいい。
- 大極殿の画像を左上の小学校の位置にはめ込むことはできる。
- D 委員 十分である。
- 事務局 08:57 の映像は、行幸から帰ってきたときには大極殿はなくなっている。最初の朱雀門のカットに入れ替えてはどうかという意見である。
- C 委員 東大寺の大仏殿は、外は近世のものである。一般的には東大寺は奈良時代のものであるが、大仏殿は古代のものは両側2間ずつ広い。
- 事務局 大仏も近世で天平とは全く異なる。
- C 委員 大仏だけのカットにした方がいい。

事務局 大仏は太腿のあたりしか天平時代のものは残っていない。同様に、彫刻の専門家からみたら奇異に思わないか

C 委員 大仏は大仏だろうが、大仏殿は近世のものなので適当でない。

A 委員 08:37 のスーパーは大仏殿を大仏に修正する。

事務局 スーパーは東大寺から入れるように言われている。

A 委員 東大寺 大仏でどうか。

E 委員 08:47 の万葉歌「青丹よし 奈良の都は 咲く花の にほふがごとく 今盛りなり」、5・7調なので、歌の詠み方は、5・7で切るべき。

事務局 「咲く花の」で改行する

E 委員 「にほう」は「にほふ」か「におう」かにする。

事務局 スーパーで「に」がだぶっているのでぬく。「におう」にする。

D 委員 他の歌は大丈夫か。

E 委員 改行はいいが、読み方は5・7調なので、5・7でポーズ。スーパーでは1文字空けてもらえばいい。5・7の組み合わせを気にしてもらえばよい。「青丹よし」は「奈良」に係る枕詞。

青丹よし 奈良の都は
咲く花の におうがごとく
今盛りなり

事務局 大伴家持の歌は、「行幸のまにま 我妹子が」にする。

A 委員 こちらは詠み人が前に来ている。

E 委員 「詠人」という言葉を表示する必要はない。神宮文庫から表紙を出せといわれていないのなら、本当は巻物だから表紙はいらない。子どもは冊子とってしまうのでよくない。

事務局 表紙のところにナレーションが入っている。

E 委員 表紙を取って、中身の部分を長くする。

事務局 中身と表紙は合成画像なので、中身を大きく映すことになる。

事務局 合成しているのを外して、普通に見せている画像があるので、長めに映す。

D 委員 07:30 あたりの歌の文字が読みにくい。

事務局 字が消えている。

E 委員 改行しなくてもいい。

事務局 08:57 の画像は朱雀門に入れ替えるということでもいいか。

A 委員 確かに、帰ってきたら大極殿はない。

D 委員 第2次大極殿跡の映像はないのか。

事務局 ない。

D 委員 大極殿はないので、違う方がいい。

事務局 同じカットを2回使うことになる。

C 委員 違うアングルの朱雀門はないのか。

B 委員 正倉院御物の左側の字が読めなかった。

A 委員 事務局がだぶっている。

G 委員 これを見に来る人は小中学生か。縦書きの時、書体が学校で習うのと違うので、何の字かわから

ないとかわいそうである。背景が黒かったり白かったりでルビが見づらい。見る距離はどうか。委員長あたりからははっきり見えると思うが、このあたりからは見えにくい。

事務局 今見てもらっているものは DVD で、DVD は画像が悪い。実際はデータなので、もっとクリアに見える。

事務局 40 インチのテレビで見る。遠足などで 30 人とかで来たときは、壁面に映す。

E 委員 正倉院御物の何というものなのか、スーパーが欲しい。

事務局 この画像の意図は、天平のイメージのため。左の字は、借りる条件で入れている。もっと字間を増やすか、字を大きくすることはできる。

C 委員 提供は最後だけではダメか。いちいち入れるのか。

事務局 提供されたものがどれか分からないので、ここに入れた。去年作った映像はエンドロールにまとめた。「～模造品」、は入れることになっている。

D 委員 もっと小さくていいのではないか。

事務局 読めないくらいでいいか。

C 委員 字があると読みたくなる。

事務局 余計な文字は外したい。「～所蔵」はいるか。

C 委員 エンドロールにまとめてはどうか。

事務局 09:18 にいれてしまうか。沢山になる。

D 委員 映画では沢山入っている。

事務局 東大寺大仏は名称としていれている。どこまで入れるか。

C 委員 提供者がどれを提供したかわからないといけなのか。

事務局 そこまで厳密には決められていない。名称は残し、提供は後ろに入れる。

C 委員 2枚に分かれるかもしれない。

事務局 背景はそのまま、別の文字が出てくるということでもいいか。現状は、点から上は公共、下は私的博物館、右は宗教施設。

D 委員 点はいらない。

事務局 壬申の乱も一緒に修正していく。記載順はこちらで。

名称板について

(社会教育課から説明)

D 委員 番号はいれていいか。

A 委員 良い(他の委員も賛同)。

D 委員 東第1などの表示はどうか。

A 委員 説明板へ入れこむ(他の委員も賛同)。

表示は地面に対して斜めになっているのか。

事務局 遺構表示に埋め込む。つまづく人がいないよう、平らにする。

B 委員 各遺構の年代は表示しないか。

事務局 ガイダンスで説明しているので、各遺構では表示しない。

A 委員 方位は北を強調してもらいたい。

C 委員 数字が小さい。
 事務局 今示しているものは内容の参考で、レイアウトはこれからである。

E 委員 脇殿という言葉は郡衙以外で使っていないか。
 事務局 調べないと今はわからない。

E 委員 北屋ではダメか。
 事務局 語感の問題かもしれないが、脇殿の方が良いのではないかと思っている。

C 委員 多分、当時、殿という言葉は使っていない。
 E 委員 他所の郡衙の事例はどうなっている。
 事務局 政庁の整った整備事例はない。

E 委員 小郡官衙などはどうか。
 事務局 あやふやな記憶だが、各建物の名称はなかったと思う。

E 委員 ない言葉は違和感がある。知らないので、表示されるとそんな言葉があると思ってしまう。

D 委員 自分に引きつけて言うと、山崎駅家では、〇〇間家と書いてあるが、委員の先生方に従う。
 E 委員 東西南北は例があるからいいが、当時の言葉を使わず学術用語にするのか。
 事務局 屋、あるいは長屋にするか。

C 委員 長屋というと、今のイメージだと別のものを思い浮かべる。
 事務局 北屋、南屋にする。

E 委員 正殿は、庁ではいけないか。郡庁という言葉がある。
 事務局 史料上、郡庁には、いろいろな建物が含まれる。

C 委員 八脚門は庁門か。
 事務局 常陸国風土記では郡家南門といっている。

C 委員 では郡家東門か東門。
 事務局 ガイダンスの展示との兼ね合いがあるので、東門(八脚門)としたい。

A 委員 八脚門が浮いた表現でなくなる。
 事務局 八脚門は、四日市市内では八脚門で通っている。門としては間違いではない。

C 委員 今決めなくてよいのか。
 事務局 今でなくてよい。

D 委員 堀はなくてよいのか。
 事務局 堀は名称板を埋め込むところがないので、説明板の中に入れる。

B 委員 長大な建物は、公的な施設としては違和感がある。大型建物でどうか。
 D 委員 方位表示は実際の方位に合せるのか。
 事務局 合わせる。

○名称板の内容 : 番号・時期(Ⅰ・Ⅱ・Ⅲ期)・名称・規模・方位

○名称板および説明板での名称表示

(配付資料上の名称) (表示する名称)

正殿 → 庁屋(正殿)

八脚門	→	東門(八脚門)
脇殿	→	北屋(脇殿)、南屋(脇殿)
倉庫(I期)	→	北倉、南倉
長大な建物	→	大型建物(長大な建物)1、大型建物(長大な建物)2
正倉	→	正倉
堀	→	池渠(議論がありませんでしたが、史料用語を使用という方向性により判断)

※ ガイドランスの展示との整合性より、これまで使用している言葉を括弧内に表示する。